

その いずみの園だより vol.57

2013.4.25

春季号



信望愛
それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは愛である。コリントの信徒への手紙113:13

基本理念

神と人とに仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)

社会福祉法人 九州キリスト教社会福祉事業団
中津総合ケアセンターいずみの園

〒871-0162 大分県中津市永添 2744 TEL0979-23-1616 代
http://www.izuminosono.jp E-mail:sogocare@deluxe.ocn.ne.jp

ISO9001 認証取得



2002年3月26日
高齢者介護及び
リハビリテーションサービス

新名称 中津総合ケアセンターいずみの園 スタート



多機能型事業所ワークセンター シャローム

生涯安心・いずみの園



社会福祉法人九州キリスト教
社会福祉事業団 理事長
中津総合ケアセンター
いずみの園 施設長

富永健司

この4月10日、いずみの園は創設35周年を迎えました。1978年(昭和53年)特養開設、お年寄り50名、職員26名の小さなスタートでしたが、特養の数は全国的にもまだ800カ所前後と少なく注目されるスタートでした。その後、1988年(昭和63年)に大分県第1号の老人デイサービスセンターを開設、1990年(平成2年)にホームヘルプサービス事業、訪問入浴事業、1997年(平成9年)には訪問看護事業を始めるなどいずみの園は開設以来、在宅サービスにも力を入れてきました。35年が経過し現在では施設、在宅サービス職員350名の体制で事業を進めています。

先日、国の社会保障・人口問題研究所が2040年には高齢化率が36%を超えるとの予測を公表しました。私たちは10年ほど前から「2015年問題」「2025年問題」を論議してきましたが、2015年に戦後生まれの「団塊の世代」が高齢期(65歳)に入り、2025年過ぎには後期高齢者(75歳以上)が700万人増えて2200万人となります。社会保障費(年金、医療、介護)は現在でも100兆円を超えようとしており、社会保障制度の維持継続は今や国民的課題となっています。

現在、施設待機者は全国で42万人いると言われていますが、そこで昨年、国が強気に打ち出したのが「地域包括ケアシステム」です。高齢者が住み慣れた地域、在宅で最後まで暮らせるように、その地域に「住まい」「生活支援サービス」「予防」「介護」「医療」を整備した安心のコミュニティを2025年までに完成させようというものです。その中心になるのが24時間ホームヘルプサービスの定期巡回・随時対応訪問介護看護事業と小規模多機能型居宅介護事業です。いずみの園では全国に先駆けて「コールセンターいずみ」(24時間サービス)、「寄り合いセンターいずみ」(小規模多機能型居宅介護)事業を開始し、国の施策のモデル的役割を果たしています。いずみの園は、この4月1日から障がいサービス事業部が発足し、名称を「中津総合ケアセンターいずみの園」と変更しました。

生涯安心・いずみの園のこれからの歩みにご期待ください。

異動役職者.....

● 4月 1日付	有馬 健	法人本部事務局長 兼 経営企画室 室長 兼 障がいサービス事業部 部長
	熊井カホル	在宅支援サービス事業部 部長
	岩崎 深雪	研修センター センター長
	市川 朋克	デイサービス事業部 部長
	谷口 弘美	特養事業部 部長
	堂本 高雄	管理課 課長
	豊田 毅士	かきせサポートセンター センター長
	森 光徳	いずみの森 森長
	尾崎 正史	ケアマンション聖愛ホーム 課長
	岩崎伸一朗	相談課 課長 兼 リハビリ課 課長
	河野 和樹	デイサービス課 課長
	栗原 洋一	就労支援事業課 課長
	角 令子	相談支援課 課長
	友清 賢	寄り合いセンターいずみ 課長
	野見山 晃	介護課 課長
	末延 政光	経営企画室 課長
	有岡たまき	訪問看護課 課長
	八田 淳子	デイサービスかきせ 主任
	田中 伸治	相談支援課 主任
	高倉 哲也	リハビリセンター 主任
	橋田 要介	グループホームいちょう 主任
	松井 学	グループホームけやき 主任
	今吉日向子	中津市地域包括支援センター 主任
	林 和子	グループホームベテルハウス 主任
	矢野 晴美	ふれあい館 主任
	森永美千代	訪問介護課 主任
	西来奈緒美	訪問介護課 主任
	和間 亜紀	訪問介護課 主任
	橋本 由美	訪問介護課 主任
	筒井 知美	相談課 主任
	河野 十萌	介護課 主任
	西 洋嗣	就労支援事業課 主任

異動一般職.....

● 1月 1日付	東 久美	総務課 事務員
● 3月 1日付	末廣亜由美	聖愛ホーム 管理栄養士
	大神 美春	聖愛ホーム 介護員
	岩尾 文子	介護保険サービスセンター 介護支援専門員
● 4月 1日付	吉田 千鶴	グループホームけやき 看護師
	宮崎 啓子	グループホームいちょう 介護員
	宮本 初恵	相談支援課 ソーシャルワーカー
	樺澤亜衣子	就労支援事業課 生活支援員
	光永 純也	グループホームいちょう 介護員
	松山 由佳	グループホームベテルハウス 介護員
	岡部浩一郎	就労支援事業課 職業指導員
	中村 明子	就労支援事業課 職業指導員
	島元 春樹	就労支援事業課 職業指導員
	吉川 太志	経営企画室 事務員
	川上 治美	デイサービスセンター北堀川 看護師
	橋内 光雄	就労支援事業課 目標工賃達成指導員
	馬場 末子	中央サポートセンター 看護師
	伊藤 由紀	寄り合いセンターいずみ 介護員
	長瀬 幸江	就労支援事業課 生活支援員
	富永 健寛	ケアマンション聖愛ホーム 介護員

新採用.....

● 12月10日付	森分 喜基	ふれんど館 介護員
● 12月13日付	富島 清美	訪問介護課 ヘルパー
● 1月 7日付	山本 咲	クリニックいずみ 看護師
● 2月 1日付	恵良 智美	訪問看護課 看護師
● 3月 1日付	中尾 一子	訪問介護課 ヘルパー
	新立 育代	訪問介護課 ヘルパー
	山野 睦美	訪問介護課 ヘルパー
● 3月16日付	丸吉 朋子	管理栄養士 管理栄養士
● 3月18日付	庄部 由美	訪問介護課 ヘルパー
● 4月 1日付	樹田はるか	介護課 介護員
	松山 真吾	介護課 介護員
	三澤奈津子	介護課 介護員
	西倉 麻記	介護課 介護員
	濱野 智子	リハビリ課 作業療法士
	本田 弥加	看護課 看護師
	河野 直美	ふれあい館 看護師
	立石 政弘	管理課 運転手
4月 8日付	西山有美子	訪問介護課 ヘルパー
4月15日付	渡邊 麻美	中央サポートセンター 介護員

(以上2013年4月15日まで)

※ 4月1日付で組織改正が行われましたが、詳しい内容は次号でお知らせいたします。

4月1日、中津総合ケアセンターがスタート

国では2025年を目標に昨年4月、地域で最後まで安心して暮らせる「地域包括ケアシステム構想」を発表しました。その対象は高齢者に限らず障がい者、子ども、母親、生活困窮者など支援を必要とするすべての人々です。保育事業でスタートした当法人は02年ごろから障がい者の相談事業やデイサービス事業、重度知的障がい児の日中一時支援事業を開始、事業を進める中で障がい者の生活と仕事に着目し、本年4月1日、知的障がい者の就労支援事業「ワークセンター シャローム」がスタートしました。これまで介護保険総合ケアセンターと称していましたが、この4月1日より「中津総合ケアセンターいずみの園」と称号を変更し、地域コミュニティの総合的拠点としての役割を目指します。国の社会保障費が100兆円を超え、3人に1人が高齢者の少子高齢社会を前に、社会保障制度の大変革が予想される中で、いずみの園の10年後を見据えながら昨年、「いずみの園新5カ年プラン」が策定されました。本年度はその2年目として、障がい者事業を中心にその推進を図っていきます。

重点目標

①中津総合ケアセンターいずみの園と名称変更

- ・市民生活の安心の拠りどころを目指す
- ・キャッチコピー 生涯安心・いずみの園
- ・理念 キリスト教の愛と奉仕の実践
- ・コンセプト アメニティ（快適サービス）
ヒューマニティ（人間主義）
ローカリティ（地域主義）
- ・モットー 信・望・愛

②地域包括ケアシステムの推進

- ・24時間在宅サービスの充実
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・医療・行政との連携

③障がいサービス事業の充実

- ・就労継続支援事業 A、B型の推進
- ・グループホームの建築の研究

④共生型「かきせサポートセンター」事業の研究、推進

- ・お年寄りも障がい者も子どもも…モデル事業

⑤組織・機構改革

- ・障がいサービス事業部、在宅支援サービス事業部、デイサービス事業部、かきせサポートセンター(事業部格付け)、研修センター
- ・経営独立採算性
- ・管理職の育成研修の実施
- ・研修センターの設置

⑥経営管理体制の整備

- ・財務課の設置…経営分析、経営効果、利益体質
- ・人事、業務、営繕管理の強化

⑦ワークライフバランス

- ・働きがいのある職場づくり



名称：グレース保育園
住所：大分県中津市大字大塚字下の濱199

グレース保育園は、中津市の北部を通る県道23号線(通称産業道路)沿いにある2階建ての保育園です。
グレース保育園は1974年に日本キリスト教団中津教会が、キリスト教の精神に基づき「地域に仕える愛の業」として、中津市姉瀬(現在ティサールヒスセンターかきせとして利用)に定員90名として開設しました。
初代の園長は、当法人前理事長の多田一三先生でした。
2003年に現在の場所に新築移転し、同時に定員を120名に変更しました。現在の建物は、平和をテ



廣安園長(前列右より4人目)と職員

「保育目標」
キリスト教の精神に基づいた愛と慈しみの保育の中で、子どもが自分自身を大切な存在として受け入れられていることを感じると共に、自分と他人の違いを認め、他を受け入れることや、思いやりの心を持つなど、平和の基礎を学ぶ。



園庭

マにした「ステンドグラス」「ベル」があります。
現在、児童数は122名で職員は27名です。
2007年より廣安慎太郎牧師(当法人理事)が園長に就任されています。



「グレース保育園」ではいろんな楽器を取り揃えており、「音あそび」の活動を充実しています。豊かな音の体験は、喜び、心地よさ、楽しさ、共感などの感動をもたらし、「コミュニケーション能力の発達を支え、豊かな表現へとつなげています。
左の写真は2003年の新築移転時に職員から贈られたDIAPASON(ディアパソンのピアノ)です。
音楽の大好きな子どもたちのためにプレゼントされました。

「わたしの保育」で大賞を受賞

「グレース保育園」で保育士をしている甲斐 裕之さんが、財団法人日本児童教育振興財団が主催(後援：小学館)する第48回「わたしの保育」実践記録及びエッセイ作品募集において、大賞に選ばれ、小学館が出版する「新幼児と保育」誌の宮川 勉編集長より、賞状と副賞が手渡されました。



甲斐先生、おめでとうございます。

いずみの園広場

在宅ご利用者ご家族の声



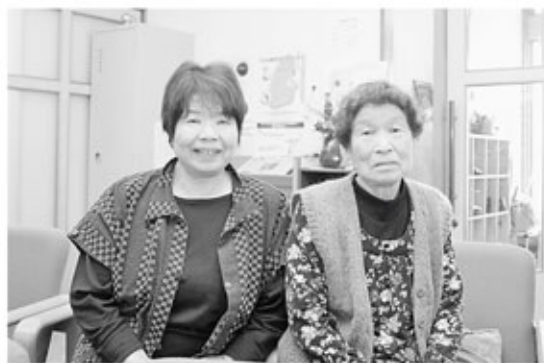
クリニックいすみ

水谷フジノ様のご家族

水谷 愛子様

母は今年88歳になります。病気がらずで70年間働き続けた母ですが84歳の時、体の異変を訴え『クリニックいすみ』を受診、「心不全」と診断され二度の入院をしました。「私の体に何が起ころうとも鬼塚先生がついてくれるから絶対大丈夫！」と主治医鬼塚先生を心から信頼し全てを委ねている母です。定期受診日は入念に身だしなみを整え、紅を少しさして出かけ、診察時には先生との問答を楽しんでいます。看護スタッフの方達も優しく接して下さり心と体の治療をして下さいますから母は今、野菜作りや妹弟・知人との交流を楽しみ、4年間病気で休む事もなく北堀川のデイサービスを利用させて頂いていただいております。

「病気の時は鬼塚先生に、介護が必要になったら娘に見てもらい、いずみの園にお願いする」と勝手に決め込み自身の思いを通して心身共に穏やかな日々を過ごしております。スタッフの皆様には心からの感謝を申し上げますと共に今後共宜しくお願い致します。



在宅ご利用者ご家族の声



地域包括支援センターいずみの園

山本清様のご家族

山本スエ子様

夫が家の中で転倒し腰を痛めたのが2年半前でした。病院に1年ほど通院しました。悲しいかな老令「92才」のため完治しません。

老人会の旅行に行く、見学する場所も見いかず車の中に残ることが多く、残念に思っていました。自宅の中でもテーブル等いろいろな物に頼り伝い歩きをしています。家にテスリを付けなければと思いつら過してしまいました。そんな時、お隣の奥さん（民生委員）が「介護認定を受けて見ませんか」と言って下さり、私はすぐお願いしました。おかげで地域包括支援センターいずみの園の職員さんが家に来て下さりいろいろお話をして下さいました。その後、市の職員さんも来て下さり、夫の様子を見たりお話を聞いたり、簡単なテスト等をして帰りました。私は、早く認定がおりればと待っていました。しばらくして通知があり認定は要支援1と云うことでした。

いずみの園の職員さんに「デイサービスはどこにしますか」と言われ体験学習をしました。その中で中央サポートセンターに決めました。月曜日に行くことになり早速3月より行っています。夫はすっかり気に入って、月曜日にはお迎えが来るのを待っています。帰ってから「今日はこんなことをした、あんなこともした」と話してくれます。色々な機器があり何でもハビリになるように張り切っています。職員さんやみなさんに迷惑をかけているのではと心配です。

いずみの園の職員さん、これからもよろしく願います。本当に有難うございます。みなさんのおかげだと感謝しています。

